



1月26日（金）表の活用方法（色や配置の設定／スマホ最適）

[表の作成方法とポイント](#)

P2

[表の編集方法（行や列の追加や削除）とポイント](#)

P3

[表の詳細設定の方法](#)

P4

[行の高さや列の幅の調整方法&リセット方法](#)

P5

[表の結合の方法](#)

P6

[表の中の文字列の配置の変更方法](#)

P6

[表の背景色の設定方法](#)

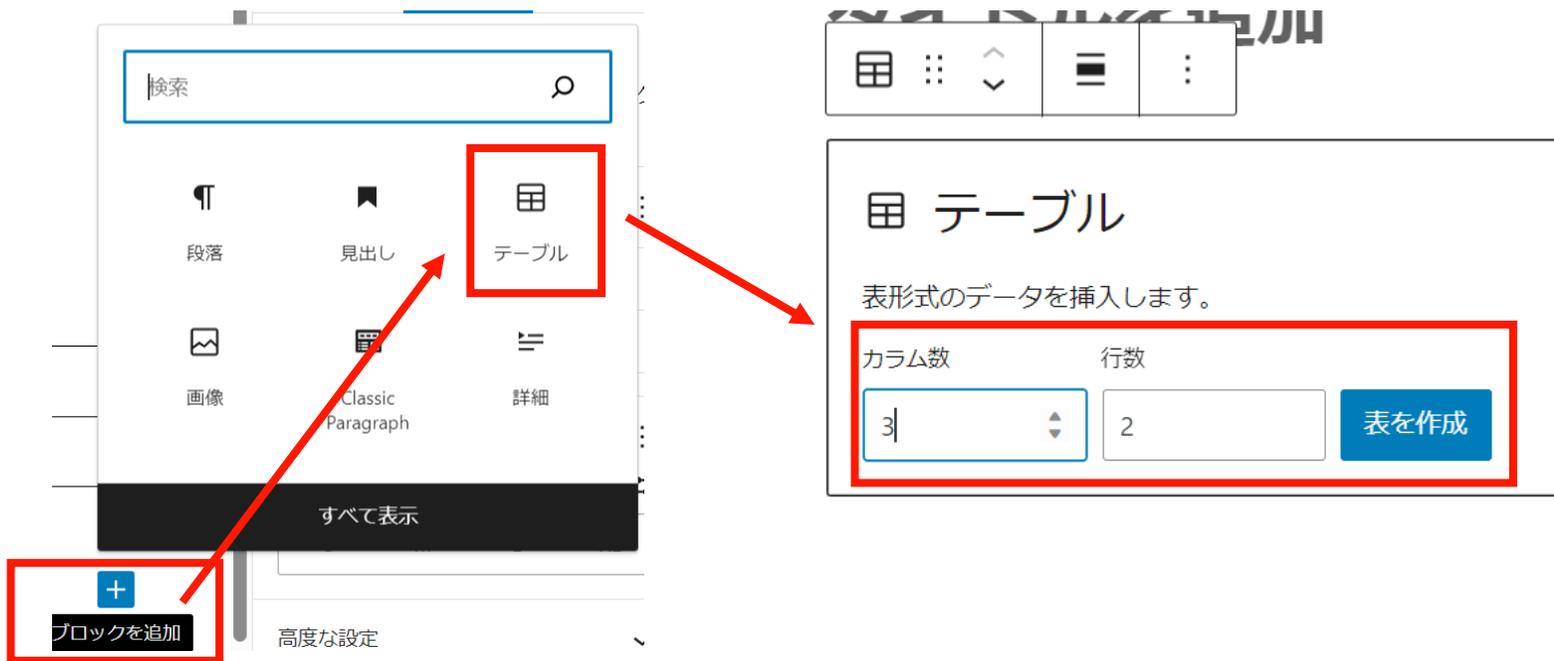
P7



固定ページ：表の作成

表の作成をする際の手順は以下の通りです。

「ブロックの追加」⇒「テーブル」⇒カラム数（列数）と行数を設定して、「表を作成」をクリック



☆ポイント☆

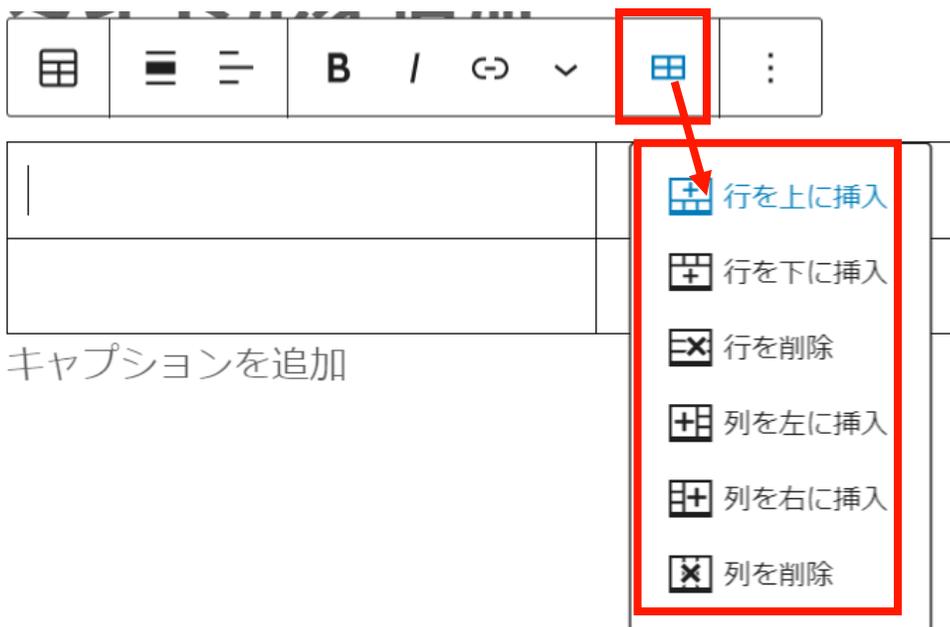
編集画面で列数の多い表を作成した場合、スマホ表示にした際に表示が縦長になって文字が見にくくなる傾向にあります。なるべく**列数は少なく作るのがポイント**です。見出しを利用して、表を小分けにして作成すると見やすくなります。



固定ページ：表の編集

☆行や列の追加方法

表の行数や列数を変更する際は「表を編集」ボタンをクリックして出てくるメニューで編集を行います。



固定ページでの表の基本設定は以下の通りです。

1. 行の高さや列の幅は自動で設定されます。
2. 文字列の配置は中央揃えです。
3. 背景色は白色となります。

この設定を変更する際は次のページをご参照ください。

☆ポイント

表を作成する際、WordPressでは編集の自由度に限りがあるので結合や色の調整などをしたい場合はパワーポ等からの貼り付けを行うのも一つの手段です。パワーポイントやExcelで表を作成し、「shift + windows + S」で領域を選択してコピーし、「ctrl」+ Vで画像として張り付けを行うことが可能です。

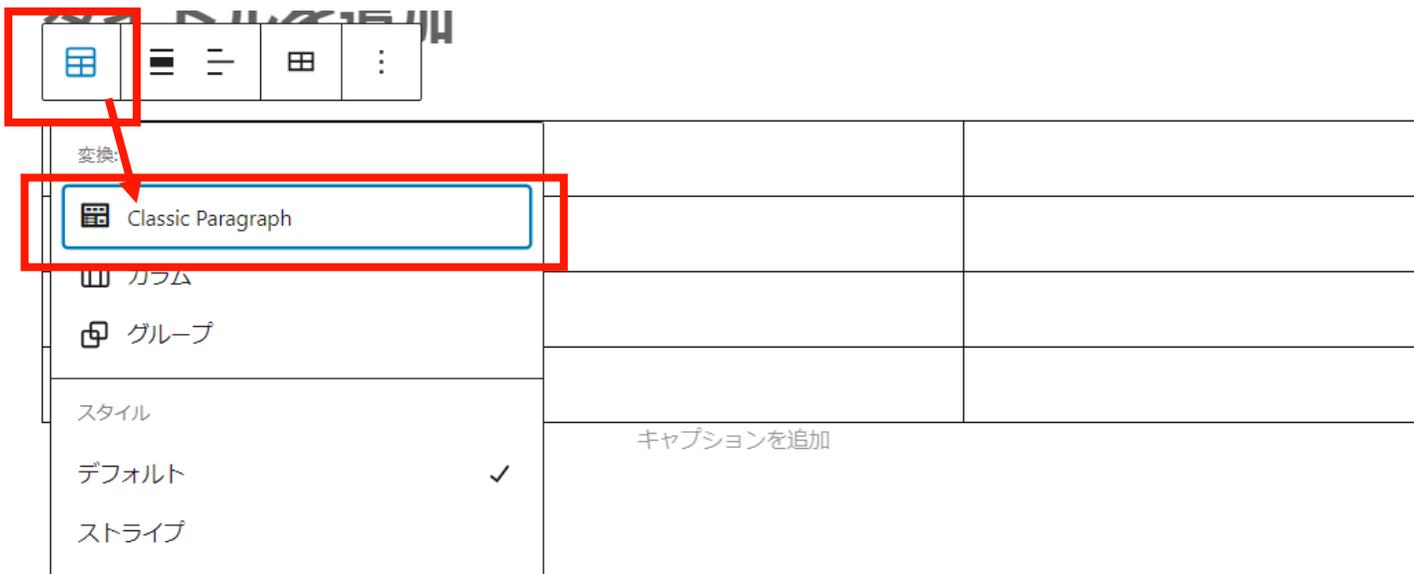


表の詳細設定の方法

表の文字配置、列幅の調整等の詳細な作業を行う場合、ブロックのタイプを「Classic Paragraph」に変更します。
※これにより、表の列幅や行の高さの編集、文字列の配置の設定、表の結合が可能になります。

「Classic Paragraph」への変更は以下の手順で行います。

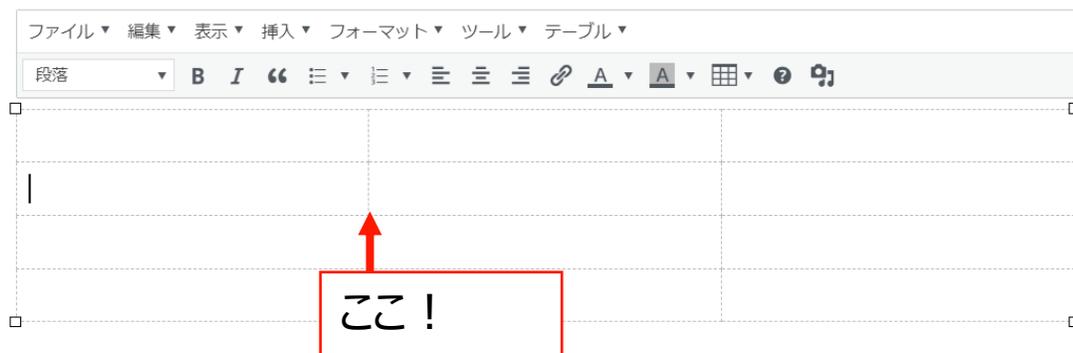
- 1, メニューバーの左上のアイコンをクリック（ここでブロックタイプの変換が可能です。）
- 2, 「Classic Paragraph」をクリックする。



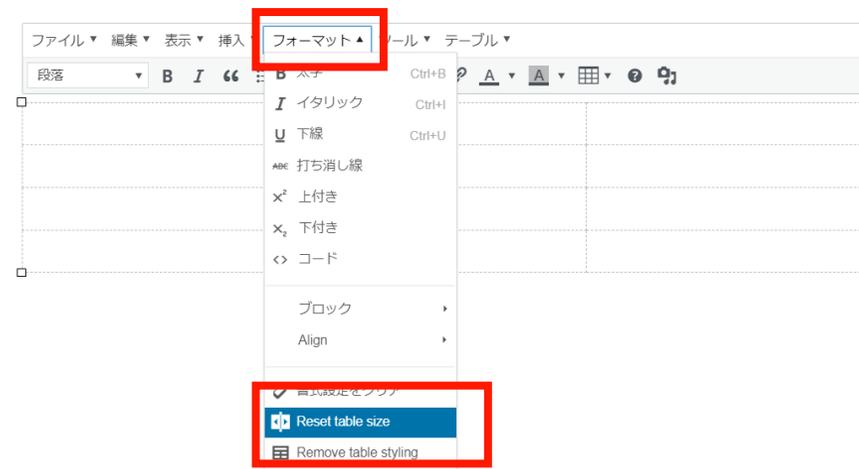


列幅や行の高さを設定する

- 1, [表のブロックタイプをクラシックパラグラフに変更](#)します。
- 2, 表の罫線を長押しして
列幅や行の高さを調節することが可能です。



調整した幅や高さを元に戻す場合は、
「フォーマット」⇒Reset table sizeをクリックします。





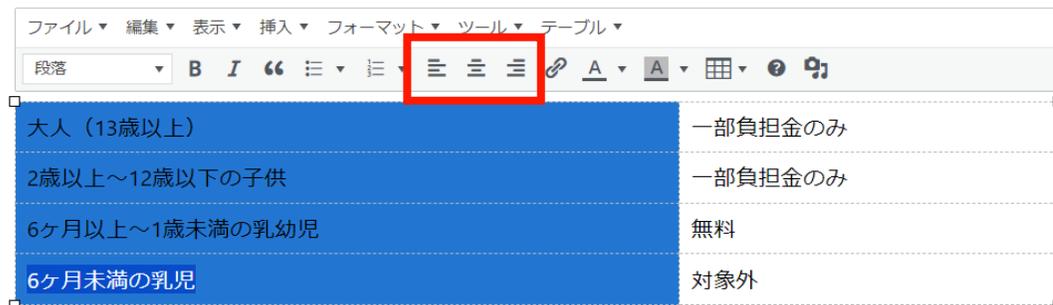
表の結合を行う

- 1, 表のブロックタイプをクラシックパラグラフに変更します。
- 2, 結合したいセルを範囲選択して、「テーブルメニュー」⇒「セル」⇒「セルの結合」をクリック



文字の配置を設定する

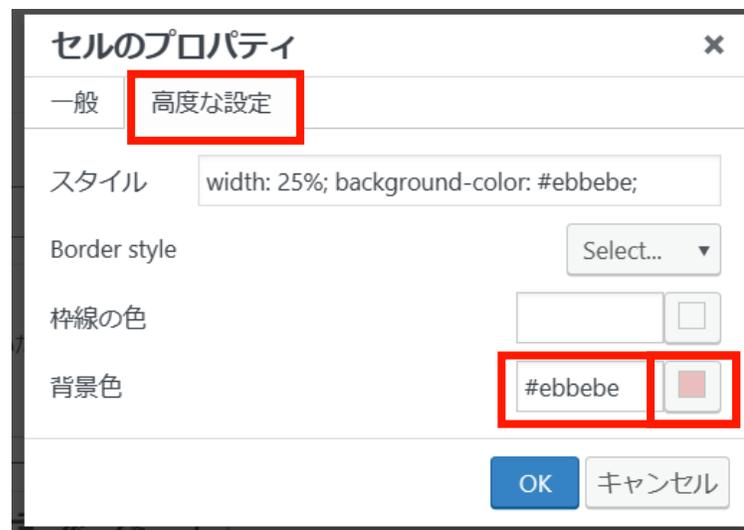
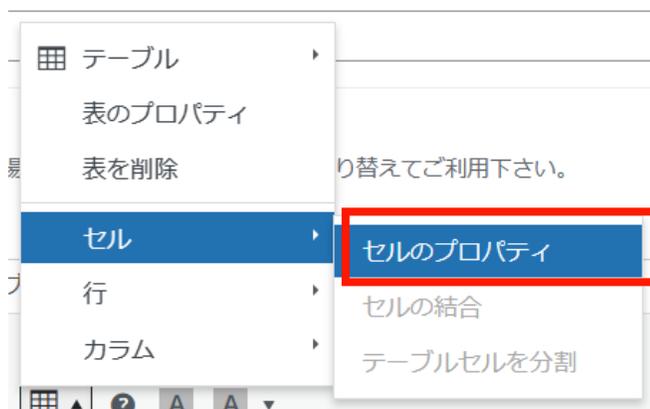
- 1, 表のブロックタイプをクラシックパラグラフに変更します。
- 2, 配置を変更したい文字列やセルを範囲選択して、配置変更のボタンをクリックする





表の背景色を変更したい

- 1, [表のブロックタイプをクラシックパラグラフに変更](#)します。
- 2, 色の変更をしたい範囲を選択（クリック長押し）して、「セル」→「セルのプロパティ」→「高度な設定」から背景色を設定します。



色はカラーピッカーから指定できます。